

議会だより

100号

2012.11



私は来年100歳！

西原町 児玉アヤ子さん

一般質問	移住定住の促進策は	2P
第3回臨時会	レークサイド桜岡油漏れ事故に係る復旧費を補正	3~4P
第3回定例会	地域おこし協力隊事業に495万円補正	
教育長が替わりました・地域おこし協力隊員紹介・要望意見書		5P
常任委員会報告	総務厚生・・・小規模多機能サービスを早期に！ 産建文教・・・土木調査の結果、緊急性に配慮し 軽微な箇所は地域内で！	6~7P
100号発刊記念特集	~22年間のあゆみ~	8~13P
	親しまれる広報をめざして・・・町民インタビュー	
特集 大河議長のペルー訪問記(2)		14~15P
シリーズ「活躍するけんぶちっこ」・全道議会広報研修会報告		16P

問 移住定住に向け促進策を展開しては

答 民間賃貸住宅建設支援などの希望を調査したい



高橋 毅議員

今年には町政施行50周年になります。50年前9000人台の人口は現在3500人台になっています。町の人口をこれ以上減らさないためには、高齢になっても暮らし慣れた地域で住み続けられる方策と移住・定住も促進しなければなりません。剣淵を訪れた人々は「町の人達は心が優しい」と口をそろえています。農村の持つている特性や絵本の里づくりも効果を上げているのかも知れません。映画「じんじん」の口ケもあり全国的に町の名前が知られるきっかけになると思っていますので、近隣の町でも取り組んでいる移住定住促進策と民間賃貸住宅建設支援について伺います。

佐々木町長

農山漁村活性化プロジェクト

支援交付金事業は農山漁村を活性化するための補助事業で町では農業担い手支援センターを中心に検討していきたい。民間賃貸住宅建設支援については希望も調査したうえで剣淵にあった制度をつくっていききたいと思えます。映画「じんじん」の口ケ地でもあるこの素晴らしい地域を全国にPRし移住

定住につながるようにしていきたい。

里親募集による

山村留学の可能性は

高橋議員

福島県須賀川市のバスケットボール少年団が2年連続剣淵での夏を過ごしています。福島の子どもたちを空き部屋を利用した里親募集による山村留学の可能性と、いじめがなく、絵本の里の独自授業やチャリーディングの活動の場でもある小中高の安心な教育環境をもっとPRすれば、親子による移住定住促進になると思えますがいかがですか。

高橋教育長

山村留学ではありませんが原発

事故により一時避難で当初2家族、今は1家族2名が小学校に在籍しています。個人の受け入れについては問題があるようで、道内の先進地は学校存続のため地域の協議会や団体等が集団で受け入れしているのが現状です。いじめ問題が全国的に取り上げられているおり、剣淵は各学校における教育活動や、教育施設も充実していますので空



2年連続で剣淵の夏を過ぎた須賀川市バスケットボール少年団

家を活用した定住対策、安全で安心な住みよい絵本の里けんぶちに移住してもらうためのPR活動も肝要かと思えます。チャリーディングも100名位の子供達が熱心な指導を受け、活躍しているので町の顔としてPRしたいと思えます。

H24年
第3回臨時会
8月2日

レークサイド桜岡油漏れ事故に係る 復旧関連で1,285万円を補正

補正予算

○平成24年度の一般会計に1,484万円を追加しました。

主な内容は、歳入でペルー訪問事業と文化講演会に北海道のいきいきふるさと推進事業助成金162万円を雑入で受け、歳出では、レークサイド桜岡油漏れ復旧業務、鳥獣焼却施設設計負担金などです。

可決全員賛成

質疑

武山議員：温泉の油漏れ事故で1,280万円の補正額となっているが、完全に終息していない状況で、今後の費用は、再度補正をしていく考えなのか。

副町長：今のところは一応の目途をつけた計上であり今後長引くようであれば再補正の考えである。

高橋(毅)議員：レークサイドも築19年を経過しており他の配管、器具も老朽化していると思う。年次計画をもって改修していく必要があるのではないか。

副町長：今後、心配な部分もあるので点検しその都度修理をしていきたい。



油漏れ防止フェンスを桜岡湖に設置

H24年
第3回定例会
9月18日

地域おこし協力隊事業に495万円補正

補正予算

○平成24年度の一般会計に4,299万円を追加しました。

主な内容は、地域おこし協力隊事業、レークサイド桜岡油漏れ復旧業務で追加254万円、高等学校寄宿舎増設実施設計業務804万円などです。

可決全員賛成

質疑

武山議員：今後、油漏れ防止のためレークサイド全体の配管点検が必要と思うが、今後どのような形で計画し進めていくのか。

剣淵高校の寄宿舎増築の設計委託費840万円の積算根拠は。

副町長：給油配管は今回全て交換した。今後、水道管などの腐食がすすんでおり更新が必要と考える。また施設全体のリニューアルも今考えているが、多額の費用がかかることから計画的に修繕更新をしていきたい。

高校事務長：増設の面積から算定している。人件費、建築構造の鉄筋コンクリート割合、技術料、出張旅費を含めこれに消費税を加え算出している。

武山議員：レークサイドのリニューアルは以前から論議されており、そろそろ経費を明確にする必要があるのではないか。

副町長：外壁塗装や内部の修繕費なども含めると概略1億円を超える数字が出ており、今後5年間のなかで計画的に解消したい。

肥田議員：地域おこし協力隊2名の選考方法およびどのような方なのか支障のない範囲で伺いたい。

副町長：5名の応募があり、書類選考は関係課長による検討委員会で選考し、町長に報告した。2名とも女性で、札幌在住の方は絵本の里づくりに感銘を受け、是非道内外に情報を発信したいとのことである。もうひとりとは東京在住で、同じく絵本の里づくりに興味があり、現在の広報部門の経験を生かしていきたいと積極的な方である。今後、2次の面接に向け是非良い人材を採用したい。

肥田議員：協力隊員のサポート体制が大事と思うがどのように考えているのか。

副町長：札幌の方は10月から来るので総務課の職員のみでサポートしていきたい。

高橋(一)議員：道々上士別ビバカルウシ線の国道40号との交差点の勾配をゆるくする工事が計画されているが、工事時期、交通規制などについて伺いたい。

東部地区の災害復旧工事に関して、東部の会の積立金が充当されているのか。

建設課長：道々上士別ビバカルウシ線の工事は、9月20日頃入札と聞いている。交通に支障のないようなるべく降雪前に終了してもらいたいと考えている。

経済課長：東部の会のなかで、期成会解散時に基準を作成しており、法面崩れなどに対し積立金から助成する制度があり、今回4件が該当している。

高橋(一)議員：今回の災害に対し、町も条例により災害復旧費を助成しているが、今後も大きな災害等も予想されることから、条例の見直しが必要と思うが町長の考えは。

町長：現在農地の災害復旧費は集中豪雨に対し制定されており、融雪災害はかけ離れている。範囲をどこまで広げるか、また農家負担がこれで本当に良いのかなど見直す必要があると思うので、今後検討したい。

○平成24年度国民健康保険事業特別会計に278万円を追加しました。

主な内容は、保険給付費の増によるものなどです。

可決全員賛成

○平成24年度介護保険事業特別会計に694万円を追加しました。

主な内容は、前年度の介護給付費の確定による精算返還金などです。

可決全員賛成

○平成24年度簡易水道事業特別会計に187万円を追加しました。

内容は、北海道が実施する道々上士別ビバカルウシ線の国道40号線との交差点にあるロードヒーティング撤去工事に伴う水道管の移設区間が、当初予定より増加したことによる工事請負金です。

可決全員賛成

質疑

高橋(一)議員：工事着工後、どのような状況になるのかの問い合わせがあると思うが、情報提供はしてくれるのか。

建設課長：建設管理部士別出張所に要望する。



坂道の改良がされる40号線交差点

姉妹都市

○日本国剣淵町とペルー共和国タルマ市との間において、姉妹都市の締結をします。

町長以下6名によるペルー訪問の際、タルマ市にて熱烈な歓迎を受け、市長からは姉妹都市提携の申し出がありましたので、協議の結果受け入れることとしました。

可決全員賛成



タルマ市長から名誉市民の称号を受けた訪問団一行

人事

○教育委員会委員の任命

次の方の任命に議会の意見を求められましたので同意しました。

剣淵町屯田町1097番地

西尾 敏 氏 (再任)

剣淵町元町23番6号

半田 幸清 氏 (新任)

報告

○平成23年度普通会計財政健全化判断比率及び公営企業会計資金不足比率の報告

普通会計は、実質赤字、連結実質赤字比率・将来負担比率は発生しておらず、実質公債費比率は基準25%に対し、9.9%です。

簡易水道、下水道事業特別会計は資金不足比率は発生していません。

発議

○閉会中の継続調査の申し出

議会運営委員会

・議会の会期日程等議会の運営に関する事項

○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

・上川管内町村議会議員研修会

旭川市 平成24年11月5日

く教育長が替りましたく

よろしくお願いします

新教育長 半田幸清氏



お世話になりました

前教育長 高橋修氏



地域おこし協力隊員 紹介



高村匠子(しょうこ)さん

出身：札幌市
趣味：絵本・カメラ・美術鑑賞
特技：ドナルドダックの声まね

剣淵町でやりたいこと

絵本の里・剣淵をたくさんの人に知ってもらい、全国各地から多くの人を訪れる町にしたい。絵本作家がこの町から生まれたら素敵だと思う。農業が盛んな町なので「食」の面でも様々な取り組みをしたい。まず、町民として認めていただけるようになりたい。

要望意見書を提出

保険で良い歯科医療の実現を求める
要望意見書

顎、歯および口腔を健康な状態に保つことは、全身の健康の増進に寄与するとともに、療養・介護の質の向上に大きな役割を果たします。しかし、今日のように格差の広がる社会の中では、経済的理由による歯科受診困難や治療の中断・中止による「口腔崩壊」という深刻な事態が広がり、国民皆保険制度のわが国で、歯科保険医療を国民が等しく受けることができない状態が進行しています。

このような深刻な事態を招いているのは、窓口負担の高さに加え、既に普及している技術・材料の保険導入の遅滞等、歴代政府の歯科保険医療政策の軽視に大きな原因があると考えられます。多くの国民は、自己負担の軽減と歯科医療における保険適用範囲の拡大を望んでいます。

国に保険で良い歯科医療を実現させるため、次の事項の速やかな実現に向けて対策を講じるように強く要望し、提出しました。

記

- 1、患者の窓口負担割合を軽減すること。
- 2、良質な歯科医療が行えるよう診療報酬制度をさらに改善すること。
- 3、安全で普及している歯科医療技術を保険適用にすること

小規模多機能サービスを 早期に実施すべき

調査日

平成24年8月7～8日

調査事項

- (1) 地域包括支援の取り組みについて(美瑛町)
- (2) 地域おこし協力隊の取り組みについて(喜茂別町)

調査の所見

(1) 本町は年々高齢化率が高くなり、介護を要する人が増加して特養への入所待機者も増えている。そうした状況であっても様々な条件から特養を直ぐに増床するという事にならないことから、待機者を含めて地域で生活したいと願う方々への介護支援が必要である。

美瑛町の慈光会が実施している保健サービスの対象外とされていた安否確認や声かけも含めた24時間体制の訪問サービス、通いのサービスを中心に泊まり、訪問サービスを柔軟に臨機応変に提供している地域小規模多機能サービスを「福寿寮」を活かしながら早期に実施すべきである。また、福祉サービスを実施するにあたっては福祉の専門職員の配置が非常に重要である。

(2) 本町も「地域おこし協力隊」の活用を決定して既に隊員の募集を開始しているが、採用を決める際には、任用期間が終了した後は定住するのかどうかの意思確認をはじめにすべきである。また、活動上や日常生活の上でも地域住民と密接に関わることが必要である。そのためには、協力隊員をしっかり支援するサポート体制が必要でもある。更には、任用期間を終了して町に定住し起業や就業する場合にも支援が必要である。そうした心構えで進めるべきである。



美瑛町の小規模多機能施設



喜茂別町で地域おこし協力隊の取り組みについて説明を受ける

緊急性に配慮し 軽微な個所は地域内 組織での対応も必要

調査日

平成24年8月20日（月）

調査事項

土木調査について

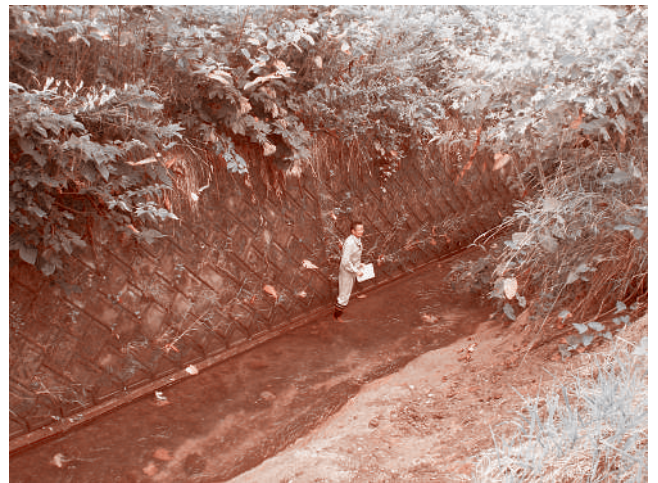
調査の結果

今回現地調査の対象となった12件のうち一部要望内容に精査を要する箇所もあったが、9件を実施可としたところである。

本年の要望は全体的に河川に関するものが多く、このことは近年多発する豪雨が影響していると思われる。現在のところ大雨による甚大な被害は少ないものの、なかには早急な対策が必要な破損箇所もあり、更なる被害の拡大を防止するため適切かつ優先的な対策が求められる。

毎年要望の多い排水側溝の床さらいに関しては、軽微な個所は行政だけでなく地域的組織で対応することも必要と思われる。また、調査とは直接関係はないが公営住宅、公共施設等で草刈り等の管理作業が不十分な所が見受けられるので管理の徹底をお願いしたい。

いずれにしても限られた予算である事から多額の費用を要する箇所については十分に精査し、緊急性に配慮し協働のまちづくりを基本とした計画的な取り組みを強く望むものである。



弥栄川からの浸食場所を調査

土木調査箇所及び内容

調査箇所の一部を掲載しています。掲載のない所はそれぞれの自治会にお聞き下さい。

自治会	箇所及び要望内容	調査結果
屯田町	町道7号仲通り（3線～4線間） 路肩がない所があり危険	工事等で残土が出れば順次路肩を作っていく
西岡町	5線川（道道温根別ビバカルウシ線沿い） 護岸ブロックのはがれに対する補修	工法を検討して改修していく（早急な対応）
西原町	クオーベツ川（櫛谷地先） 融水により畑の一部侵食	石土のうを設置し浸食を防止（早急な対応） 堆積土砂についても除去
藤本町	町道12線（道道より西へ700m） 路盤沈下があり、改良工事ができないか	改良を要するほどの痛みではない 傷んだ舗装箇所については補修で対応
東町	弥栄川（国道40号西、東側）佐藤仁志地先 増水により道路の浸食、落差工のえぐれ	カゴマットを設置し浸食防止 落差部には玉石の設置（早急な対応）
仲町	町道西1丁目（单身住宅前） 集水枡のふたが破損、鉄蓋の歪み	傷んでいる個所の補修（交換）を実施 今後年次計画で駅前～剣高までの歩道改修の実施

議会だより 100号

記念特集 22年間のあゆみ

100号を祝して



町議会議長
大河邦晃

平成2年5月に議会だより第1号が発行されて以来22年、今回100号を迎えることができました。歴代広報委員会の皆様のご苦勞とご努力に深く感謝を申し上げます。議会だよりは、議会のもつ機能と役割を担って町民の皆様の付託にこたえる議会活動の姿を皆さまにお知らせすることであります。町民の皆様には今後とも議会だよりをご愛読いただき、議会に対しまして一層のご理解、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。お祝いのご挨拶は、この号に載せたいと思っております。



山田晴康
元委員長
H2年4月～H4年3月

100号発刊にあたり歴代委員長より
お祝いの言葉をいただきました

創刊発行から20有余年、想えば当時開かれた議会を目指し、議会広報誌発刊の発議が採択されて初代委員長に任命されました。先進地の下川町を参考に調査研修し、一般質問をはじめ議案審議、元議員の回想記、議会用語解説などを加え、印刷が終わり創刊号の届いたときの喜びと感動は、今も忘れられません。その後も内容の充実を図り、この度第100号の発刊に心からお祝いと敬意を表したいと思います。

平成2年 議会だより創刊

武道館が完成

絵本原画収蔵館が完成

一般質問に10人が登壇



絵本原画収蔵館



剣淵町武道館





農業振興の拠点である農業振興センター



剣淵町常設保育所

平成6年 剣淵温泉レークサイド
桜岡全面オープン
平成7年 富山県大門町と友好都
市提携に調印

議会だよりが100号を迎えられることに大変うれしく思います。発刊当時は文章の書き方等に苦労したことや、広報委員として議員の発言を町民の皆さんに正確に伝えることに苦労したことを昨日のように思い出されます。今後共に益々のご発展を祈りたいと思います。

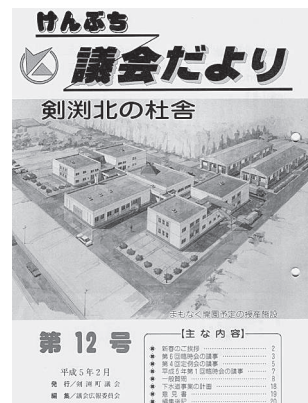


絵本の館



故 新見 賢三
元委員長
H 4年 4月～H 5年 12月

平成4年 剣淵保育所が移転新築し完成
農業振興センターがオープン
平成5年 完全週休2日制を実施



岸波 千尋
元委員長

H 5年 12月～H 7年 12月
H 15年 12月～H 17年 12月



平成16年 新絵本の館が完成
自治会組織を発足し町内11自治会でスタート
平成17年 合併協議会を解散



岡 典義
元委員長

H 7年12月～H 11年12月

議会だより100号発行おめでとうございます。

私は、平成7年から4年間広報委員長として議会だよりの編集にあたりましたが、議員活動を町民に分かり易く伝えるべく委員のみなさんと編集会議と作業を夜遅くまで行ってきたことが思い出されます。初号から100号まで、現在も企画、写真撮影、原稿作成、編集、校正などすべて委員自らが行っているのが誇りです。
町民のみなさんも私共も、毎号届くのが待ち遠しいです。



平成8年

香川県志度町と友好姉妹都市提携に調印

平成10年

第1回桜岡湖水まつり健康福祉総合センターが完成オープン

平成11年

議員定数を削減する条例を制定 16名から14名に



健康福祉総合センター



田中 富雄
元委員長

H 11年12月～H 13年12月

創刊以来100号を迎えられ、編集委員の皆様の日頃よりの努力に敬意を表します。

私は44号より53号まで関わり、東京、札幌での広報研修会に参加したことや発行までの様々な作業も思うに任せず、もどかしさを感じたことが思い出されます。議会だよりが町民の皆様への情報提供の役目を引き続き果されるように、祈念して止みません。

平成12年

剣淵高等学校「創明寮」が完成

剣淵高等学校50周年記念式典が挙行



剣淵高校寄宿舎「創明寮」



古山久雄
元委員長

H13年12月～H15年12月



高橋 毅
元委員長

H17年12月～H23年12月



武山啓一
現委員長

H23年12月～



高速道路開通式の模様

平成14年 高速道路土別剣淵インターチェンジまでが開通
平成15年 3町生ごみ処理施設が完成
剣淵町・和寒町合併協議会を設立



ドクターヘリ

平成18年 道の駅「絵本の里けんぶち」が完成
平成19年 君の椅子プロジェクト事業が開始
平成21年 西岡ダムが完成
平成22年 ドクターヘリの運行を開始
平成23年 「つちのこ館」が完成
ペルー共和国パルカマヨ区と姉妹都市提携



道の駅「絵本の里けんぶち」



レークサイド桜岡で行われたペルーパルカマヨ区との調印



映画「じんじん」の撮影の模様

平成24年 剣淵町保育所を増改築し幼児センターを統合一元化
映画「じんじん」の撮影を開始
ペルー共和国パルカマヨ区を公式に訪問

町民インタビュー

親しまれる広報をめざして



次の4項目について
インタビューしました。

- ① 毎回読んでいますか
- ② 興味を感じる記事は
- ③ 紙面の良い点・改善点
- ④ 今後、どういふ記事をも
せて欲しいですか

もっと町民の声を 載せてほしい

仲町 藤原マチ子さん



- ① 毎回は読んでいませんが、一般質問などで気になるときには読んでいます。
- ② どれということはありませんが、あまり難しくない記事。一般質問や、条例改正、補正予算審議などの質疑は議会ではどんな話をしているのか良くわかります。
- ③ 良い点…質疑・答弁が載っているところです。
改善点…一般質問はもっと短く、解りやすくしてほしい。また掲載する写真の許可は必ず得てほしい。
- ④ たまに町民の声を聞いて、「町民のこえ」として掲載しては。

住民の考えてることを もっと広報に反映すべき

屯田町 細田正勝さん



- ① 毎回読んでいます。
- ② 全体を見るので特にありません。
- ③ 良い点…質疑・答弁が載っているところです。傍聴に行けないので、広報を通して議員が何を言っているのかがわかります。
改善点…一般質問などの後の活動が見えません。その後どうなったのか追跡すべきと思います。
- ④ 議会・議員が何をしているのかがわかるような記事に。
住民の考えていることを議会広報に反映してほしい。

質疑など必ず一言は 各議員に発言を望みたい

東町 小池輪太郎さん

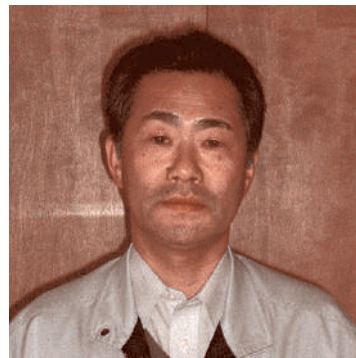


- ①たまに見ています。
- ②一般質問と議員の質疑です。
- ③今のところはありません。
質疑などの発言について、各議員に必ず一言でも発言するよう望みたい。
- ④町政中心の記事を載せて欲しい。

文字や写真を もっと大きくしては

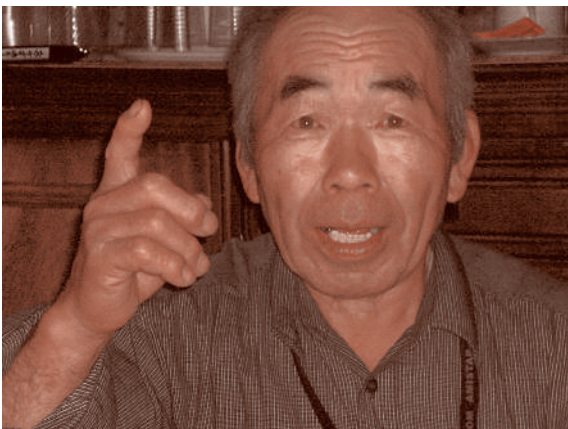
西町 酒井鉄哉さん

- ①毎回読んでいます。
- ②町の方針が出ている記事や一般質問、また写真の近くの記事に目がいきます。
- ③良い点…農業や商工関係の掲載バランス
改善点…請負契約は興味がありません。
文字や写真はもっと大きいほうがいい見やすいのではないのでしょうか。
- ④今までの記事で十分です。
営農している議員はもっと農業問題を取り上げた方が良くと思います。



改善点は特になく 現状のままです

西岡町 児玉健一さん

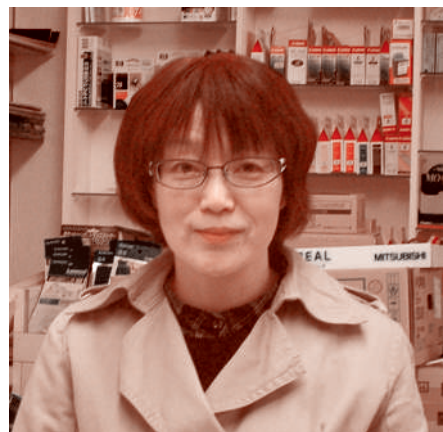


- ①毎回読んでいます。
- ②全体的に目を通しています。
- ③改善点など指摘するところは特になく現状のままが良いと思います。
- ④特にありませんが、議長の訪問記は良かったです。

一人でも多くの人に 読んでほしい

西原町 畠山弘美さん

- ①毎回読んでいます。
- ②全体を読みますが、特に一般質問と議会中の質疑応答は注意深く読んでいます。
- ③良い点…一般質問をはじめ見出しが出ていて解りやすいです。
改善点…特にありませんが、どれだけ読まれてるのが心配です。多くの人に読んでほしい。
- ④今のままで良いです。



続

ペルー訪問を終えて

大河議長訪問記 (2)

タルマのホテルから山間の砂利道を1時間半かけてようやくパルカマヨ区に



タルマ市長 ルイス・モラレス市長より
名誉市民の称号を授与される

リマに戻り10日早朝パルカマヨに向け出発し、海拔4800級のテ・クリオを通過して途中交通事故による渋滞に遭い予定より3時間程度遅れてタルマ市に到着。すぐさま市役所を表敬訪問しました。日曜日にもかかわらず市長はじめ近隣の町村長や市の多くの職員は歓迎を受けました。ルイス・モラレス市長から歓迎の挨拶の中で、タルマは友好とおもてなしの里として知られており、友好と絆を大切にする市でもあり、剣淵町とは共通点も多くこれから文化、芸術、



パルカマヨ区の子供たちから手作りの
胸飾りを受け取る議長

スポーツ、観光など色々な面での交流を深めていきたいので是非姉妹都市の提携をお願いしたいとの要請文を戴きました。また、訪問団全員に名誉市民の称号を授与され大変名誉に思いました。また、同席していたワセワシ町の町長から町民を待たせているので是非立ち寄ってほしいとの強い要望があり、遅い時間ではありましたが急遽寄ることになり、着いたのは午後8時を過ぎていたと思います。庁舎前広場には300人近い住民が歓声を上げて私たちを迎えてくれ、目頭の熱くなる思いでした。

11日今回の目的のパルカマヨ区



姉妹都市パルカマヨ区で大勢の子供たちの
歓迎を受ける

訪問の日です。タルマのホテルを出発し、真つ青な空の下、山間の砂利道を1時間半くらい走り、パルカマヨに着きました。街の入り口でたくさんの子供たちが「けんぶちのみなさん！ようこそパルカマヨへ」と書いた横断幕と日の丸の旗を振って出迎えてくれました。街の中心部にある広場には大勢の住民が集まっており、区長の話では私たちの訪問を記念して11日を祝日としたそうです。一連のセレモニーの後、子供たちの伝統踊りや中高生たちが作った伝統料理を



パルカマヨ区の市民と一緒に踊る訪問団

食べながら全員が一緒に踊ったり、言葉が通じないので手話で話をしたりと本当に素晴らしい一刻を過ごしました。屈託のない子供たちの笑顔、優しい目をしたご老人の顔、本当に人の優しさ、真心に触れた時間でした。バスが見えなくなるまで手を振ってくれたパルカマヨの人々の顔が今でも思い浮かびます。



リマ市郊外にある野口英世学園にてリアルツアーズのスタッフと一緒に

研究で功績を残した事からその名前がつけられたそうです。幼稚園児から小学6年、中学校5年と300人近い生徒が通っているところで、宮城ファナと言う女性が校長先生でした。鼓笛行進や日本語でチューリップの歌や大きな栗の木の下でを歌って歓迎してくれました。野口英世ゆかりの品々も沢山展示されており、有意義な訪



野口英世学園で生徒たちの歓迎を受ける

問でした。以上、今回の訪問にあたりかいつまんで書かせて頂きました。特に今回の訪問で大変お世話になりました。ペルー商工会議所会長フリュ・サラサラ会長、リアルツアーズ ハビエル坂田社長、医師のグラスダボ岸本様、添乗員のレナート・カルディナス、ダニエル・カルディナス兄弟にも心からお礼を申し上げ報告と致します。(終)

シリーズ 活躍するけんぶちっこ



全道吹奏楽コンクール

今回は100号という記念号の編集上表紙を飾ることができませんでしたが、剣淵中学校吹奏楽部が、名寄地区吹奏楽コンクールにおいて金賞、全道コンクールでは銅賞という輝かしい成績を収めました。平出先生の指導のもと、今後とも練習に励み、更なる成果を収めるよう頑張りたいと願っています。寄稿して下さい。平出先生に感謝いたします。

剣淵中学校吹奏楽部は今年度、3年生6名・2年生3名・1年生7名の16人で活動してきました。学校行事をはじめ、各種地域行事に参加し演奏させていただきました。顧問が替わってから半年がたちました。そのときに迎えてくれたのはたった9人の吹奏楽部員。人数の割に音量も出ていました。また、中学校にしか部が存在しないため、楽器の扱い方や吹き方も独自のものが多く驚きました。昨年、全道大会へ出場しましたが人数が少ないままでは地区大会で太刀打ちできないと感じた在校生は、1年生の勧誘を必死に行いました。すべて未経験者。1からのスタートという厳しい状況でした。地域での様々な本番をこなしていくことで、本番の楽しさなどを経験し達成感を得ることが出来ました。また、たくさんの方に聴いていただけることの喜びも感じることができました。全道大会に出場することができたのも、生徒たちの頑張りだけでなく、ひとえに地域の皆様の暖かい支えがあったからだと思います。



名寄地区吹奏楽コンクールで金賞に喜ぶ部員

先日行った定期演奏会でも満席になる位のお客さんにご来場いただき、たくさんさんの温かい拍手・歓声の中で無事に演奏会を成功させることができ、3年生は引退することができました。今後は、新たな吹奏楽部がスタートします。更にも上を目指した吹奏楽部になるよう日々精進していきますので、今後とも温かいご声援、よろしくお願いたします。
(寄稿 顧問 平出 健先生)

議会広報研修会

「親しまれる議会広報づくり」と題し8月23日、札幌において城市 創氏を講師に迎え、編集における留意点などについて研修を行いました。

翌24日はリクルート「北海道じやらん」編集部で、レイアウトやトピックスのあり方などについて説明を受け、広報委員全員熱心に質問をし、有意義な研修を終りました。

編集後記

今回、議会だよりが遂に記念すべき100号の発行となりました。町民の皆様には議会審議の内容を理解していただくために平成二年に創刊以来、議員自ら編集にあり発行していますが、まだまだ皆様の納得いく広報誌かどうか解りません。編集委員一同、一層努力をしていく所存ですので、今後ともご愛読下さい。
(武山)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 武山 啓一 |
| 副委員長 | 生出 孝男 |
| 委員 | 高橋 一博 |
| 委員 | 卯城 規伊 |
| 委員 | 肥田 照美 |